

東京都退職校長会 東京都退職公務員連盟

千代田・中央支部だより

令和8年7月18日(第30号)

発行者 鈴木 正孝
(東京都退職校長会 千代田・中央支部長)
TEL 03-3639-0460

令和8年度の活動開始 千代田・中央支部長 鈴木 正孝

令和8年度の活動が始まりました。本年度も会員の皆さんの持っている力を本会のために十分発揮してください。

本年度も昨年同様例会の折にミニ講演を順番に行います。これからの夢を語ってもらえればと思います。ウォーキングも3回計画しています。おしゃべりしながら元気に散策しましょう。見聞を広げられればと思います。

更に昨年の中央区長様に引き続き今年度は千代田区長様を訪問します。若い樋口区長様からどんなお話を伺えるかとても楽しみです。今年もどうぞ宜しくお願いします。



令和8年度 千代田・中央支部懇親会次第

司会:副支部長 豊田美代子

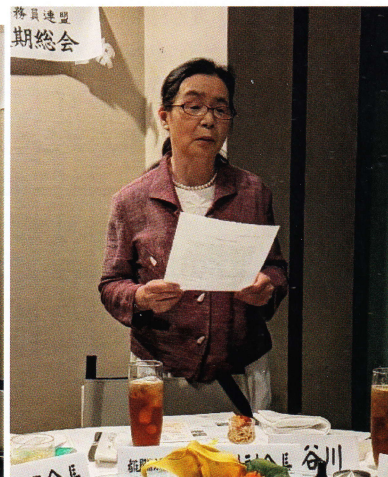
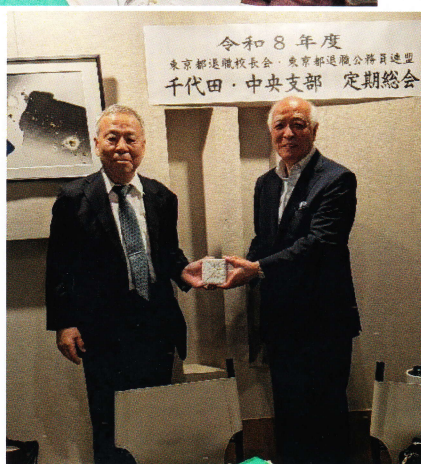
- 1 はじめの言葉 岩谷榮子会員
- 2 支部長挨拶 鈴木正孝支部長
ご来賓紹介
- 3 ご来賓のお話
都退職校長会 会長 角田美枝子先生
都退職公務員連盟 副会長 長谷川真弓先生
- 4 乾杯 佐藤忠三会員
- 5 懇談
* 喜寿のお祝い 三田一則会員
ご出席の皆様より一言ずつお言葉を頂きます
- 6 おわりの言葉 榎本 孝会員

令和8年度 総会・懇親会開催



令和8年5月30日(土)
当日は、ご来賓に東京都退職校長会会長 角田美恵子先生、東京都退職公務員連盟副会長 長谷川真弓先生をお迎えし本支部総会・懇親会を開催しました。

また、本会三田一則会員に鈴木支部長より都退職校長会からの喜寿のお祝い記念品が渡されました。



千代田区長 樋口 高顕様を訪問

令和8年6月1日（月）



樋口高顕区長様には公務にお忙しい中、教育委員会の堀米孝尚教育長様、中田治子教育担当部長様、上原史士指導課長様とともに時間を割いていただき現在の区政の取り組みや教育関連事業等についてお話しいただきました。

まず、区政の特色ある取り組みについて多くの資料を交えてうかがいました。

〈千代田区の祭礼文化の継承支援〉アンケートやヒヤリング等を通して区の祭礼文化は地域コミュニティの持続向上に重要な役割を果たしてきたということで運営人材の育成や子どもが祭礼文化に親しむ施策の検討等を行っている。また、祭礼文化の魅力の発信をしている。

〈神保町の街づくり〉これまでの歴史を踏まえ、文字・活字文化の拠点として次世代に継承するための取り組みを行っている。神保町は地域密着型のシティーガイド「タイムアウト東京」(2025年度版)において「世界で最もクールな街」1位に選ばれた。

〈秋葉原の安全・安心〉メディアを通して区内の様々な立場の方々を集めパブリックミーティングを開くなど多様な意見を集約しながらごみ問題や騒音等の問題解決に取り組んでいる。

〈その他〉住宅・マンション対策については海外の先進事例を参考にオフィスビルを活用した新たな住宅供給の取り組みも行っている。

次に教育行政について教育委員会の方々も交えながらお話をうかがいました。

〈乳幼児支援〉今年度から区役所に「子ども総合相談窓口」を新設し、日々の悩みや不安を相談できることやこども家庭センターを設置し母子保健と児童福祉が一体となって妊娠期から子育て期までをそれぞれの家庭の状況に応じた支援を行っている。

〈特別支援〉特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒には、一貫して継続支援ができるようにオンライン化した「はぐくみ千代田」システムを独自に構築し、よりよい支援の実現を目指している。

〈リテラシー教育〉区独自のリテラシー教育も実践しており、リテラシー検定や教材の開発、授業での生成AIの活用、読解力向上ワークシートの導入、子ども新聞・中高生新聞の配架等を実施している。

〈就学者支援〉公立学校就学者だけでなく私立学校への就学者への支援事業も行い、「ちよだBRIDGE」(電子商品券)の交付予定など、手厚い就学者支援を行っている。

〈産学等連携〉教育機関、企業やNPO等が集積する区の特性を生かし、特色ある教育活動の推進のため「産学等連携コンシェルジュ」を配置し、企業等と学校とが円滑に連携し体験や教育活動が進められるように教育委員会が支援している。

〈いじめ・不登校対策〉子どもたちの心理状態を把握し、学校適応に関する問題を未然に防ぐための手だてを講ずる「統括心理アドバイザー」を新設するとともに、教員研修にも活用し教員のスキル向上を図っている。

千代田区の現状から特色や課題を隅々まで捉え、そこから新たなアイデアを生み出し区政や教育行政に生かしていることを強く感じ学ぶことができました。お忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。



最近の私は……

家から歩いて数分のところに中央区の総合スポーツセンターがある。以前はそこで軽いダンベルを上げたり、ランニングマシンでウォーキングをしたり、ゆっくりとランニングをしていた。

それはそれでいいけれど、今はプールにはまっている。25mで8コース位ありかなり広い。広い割には日によっては利用者が少ない。ゆっくり歩いたり、軽く平泳ぎをして30分程度で上がる。少し軽い疲労感が気持ちいい。心身共に健康で気持ちのいい毎日になるように努めている。（鈴木 正孝）

例年にない大雪だった長岡ですが、あっという間に春、そして初夏を迎えました。田植えもすっかり終わり、実りの秋に向けて、すくすくと稲が生長しています。美味しいお米を楽しみに過ごしております。

（藤田 雅子）

2026年5月23・24日第3回東京建築祭に『常盤小学校・日本橋歴史アーカイブス』が初公開されました。常盤小学校の防空壕も公開され、中も覗けます。来場者数は、常盤小学校4,700名、日本橋歴史アーカイブス600名。私も日本橋歴史アーカイブスツアーにサブガイドとして参加しました。

（長谷川 眞弓）

昨年度末で音楽科の実技講座などを行ってきた「音推協」の会長を次の方に譲り、今年度から顧問という形で関東甲信越地区と関わることになりました。少しほっとしながら、それでも会場準備など昨年度のうちに決めた内容にはしっかり向き合おうと思っています。（豊田 美代子）

『喜寿を迎えて』

私は今年、喜寿を迎えました。支部総会にて東京都退職校長会から「喜寿のお祝い」を頂戴しました。何よりの励み、心よりお礼と感謝を申し上げます。

さて、七十七歳の慶事とは言え人生を振り返りますと、山あり谷ありの茨の道でした。そんな中にあっても「人の智慧は天与の資本、無限の資源」の心情を貫き、次代の教育創造に携わることができました。まさに望外の慶びです。

実るほどに頭を垂れる稲穂かなと申します。人生の過去に学び、精進してまいります。（三田 一則）

日比谷高校校長として3年目を迎えています。暫定再任用5年目となり、次年度からどうしようか熟考中です。今年度もよろしく願います。（萩原 聡）

昨年開店した蔦重のドラマショップが寂しいと前号で話しましたが、まだ店は続いています！何が売れているのか調べておきます。（和田 利次）

『がんばります』

年齢のせいで身体が少しずつ弱ってくるのが分かります。とにかく寝たきりにならないよう、転んで骨折をしないようにと気を付けています。医者からは歩けと言われていました。家ではスクワットと踵落としをしています。これからの予定は千代田・中央支部会、品川支部会、都体育OB会、小中高大時代のクラス会、旧勤務校の友人との会等へ都合のつく限り参加していきたいと思っています。私事では、本を読む根気はなくなりました。TVは、朝ドラ屋ドラ、水谷豊の「相棒」、鑑定団、笑点等、それとボケ防止にクロスワードパズルをやっています。皆さんとお会いするのが楽しみなのでがんばります。よろしく願います。（佐藤 忠三）

電車で通いながらいつも感謝です。若い女の方、外国の方は席を譲ってくれます。若い女の方、外国人が多いです。敬老精神の事とは思いますが、心が温かくなります。スマホを見ている若い男達は気付きません。（岩谷 栄子）

生活圏がビル群の中、少しの自然を求め、山桜の小さな鉢植えを購入しました。春には花が咲き目を楽しませてくれました。来年の花見を夢見て毎日水やり日光に当て、世話をしています。（榎本 孝）

ウォーキング① 銀座街歩き～裏通り・路地歩き～宝童稻荷神社・和光・泰明小学校 令和8年6月2日(火)担当:長谷川眞弓(中央区観光協会特派員)

銀座線「京橋駅」銀座方面改札口10時集合。千代田・中央支部 鈴木支部長・豊田副支部長・佐藤・岩谷・三田・長谷川・新宿支部からは石上先生の7名が参加。

銀座の裏通り・路地を歩く楽しさを味わっていただけたらと企画しました。銀座には江戸時代から祀られているお稲荷様16社が路地裏にも祭祀されていることにも驚きです。



◎銀座の建物の高さは1919大正8年に31mに制限され、銀座4丁目交差点付近の三越(旧館)や和光、松屋などがこの高さ。2006平成18年に、大規模開発特令により、56mになった資生堂ビル・グリーンビル・シャネルビル等がある。

◎銀座には、1・2・3・6・7・8丁目1番がない。千代田区との区境を決めずに、明治の区画整理・関東大震災後の復興が急がれたのである。皇居に近い土地から1丁目に設定。当初は4丁目までしかなかったが、街が大きく発展し、8丁目まで拡大。道路は碁盤の目道路に、区画整理される。

◎江戸時代は、1612慶長17年に駿河から銀鑄造所「銀座」が銀座2丁目に移転され、銀貨の鑄造・取締りを司る幕府の機関があった。幕末に蛸殻町(現人形町1丁目)に移転され、1869明治2年、大阪造幣局に移転される。今の中央通りには両替商が軒を連ね、明治2年新両替町1丁目は、銀座1丁目となる。銀座という地名の元となる。

◎中央通りの歩道の敷石には、都電の御影石が再利用されている。



① 歌舞伎発祥の地・大根河岸・京橋の親柱・煉瓦銀座の碑・電灯・ガス灯

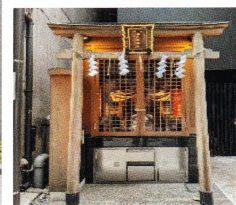
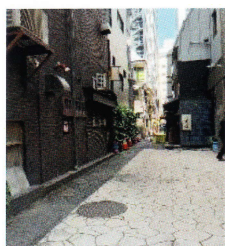
○1624 寛永元年猿若座の猿若勘三郎が櫓をあげる。のちの中村座。

○大根河岸は野菜の市。1935昭和10年関東大震災で築地に移転。

○1603 慶長8年京橋創架。1975明治8年石造りアーチ橋・擬宝珠2基。1901明治34年鉄橋となる。1922大正11年照明設備の架け替え時の親柱1基。

○1872 明治5年の大火後、銀座煉瓦街建設。東京府知事由利公正がイギリス人トーマス・J・ウオートルス設計によるジョージアン様式の2階建煉瓦街を1873明治6年に完成。

○1882 明治15年2,000燭光(2,013カンデラ)の電灯(アーケル灯)―日本で最初の電灯の始まり。1874明治7年ガス灯―東京で初めて85基設置、明るさは60ルクス。



②銀座桜通り～ガス灯通り～銀座煉瓦通り～路地～幸稲荷神社～並木通り～晴海通り～路地～宝童稲荷神社

○幸稲荷…伏見稲荷から勧請。名前の由来は不明○宝童稲荷神社…将軍家の世継ぎの健康を祈った江戸城内の宝童稲荷を分祀。健やかな子どもの成長にご利益があると伝えられる。



③路地～銀座煉瓦通り～晴海通り～和光の時計台(セイコーハウス)

○和光の時計塔…1時間おきに鳴る銀座4丁目のラウンドマーク SIKOU HOUSE GINZA のウエストミンスター式チャイムを聞きましょう！
1894 明治27年初代時計塔(ドイツ製)完成。2代目時計塔は1933 昭和7年天然石建物として完成。1966 昭和41年にセイコー・クォーツに変更。



④晴海通り～並木通り～みゆき通り～泰明小学校～数寄屋橋公園

○1878 明治11年大学区第1中学区第17番小学泰明小学校として設立。不燃性の赤レンガで建設。平成11年東京都選定歴史建造物に選定。卒業生 1882 明治15年北村透谷(近代ロマン主義の開拓者)・1884 明治17年島崎藤村(自然主義文学の代表的作家)
○数寄屋橋公園・数寄屋橋記念碑・「太陽の塔」岡本太郎…江戸城初期に外堀に架けられた数寄屋橋。1958 昭和33年撤去。明治に入ってから銀座の入口として親しまれ、菊田一夫脚本の「君の名は」のロケ地として有名。



昼食『おでん鳥料理おぐ羅分店』

中央区銀座 2-2-24 12F マロニエゲート1

☎050-5486-5622

創業38年、醤油を1滴も使わない昆布・鰹節で仕上げたおでん汁は澄み切った琥珀の出汁が特色。

銀座は歩行者天国発祥の地ですが、今後は裏通りにも広げていく計画もあるそうです。益々、銀座の魅力が広がっていく楽しみです。

伝えたいこと

中学校での教員指導

鈴木 正孝

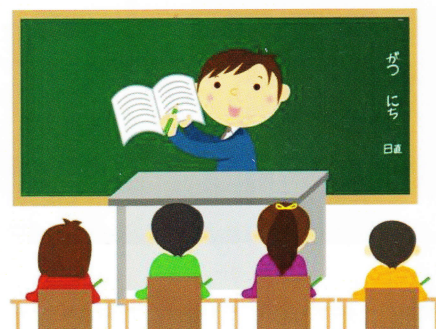
退職後66才から足立区の教科指導専門員になりました。今年で早くも14年になります。足立区は現職時代はまったく縁のない区でした。江東区で65才まで仕事をしていました。退職してすることがないので初め岩谷先生から紹介されてシルバー人材センターの仕事をしていました。パソコンの先生のお手伝いやジャブ池の清掃員、映画館のガードマンなど教職とはまったく違う仕事もしました。それはそれで楽しかったのです。しかし、不規則な仕事が多かったので落ち着いて出来る仕事を探していました。

その時に都算研の仲間から今度足立区でこんな仕事があるけれど行ってみないと話がありました。渡り舟で早速行ってみました。すると向こうの担当指導主事の話では今のところ中学校の教員指導だけでも良いですか？という事でした。足立の中学の教員指導ちょっと戸惑ったけれど私も大学の教育学部数学科を出ているのだから何とかなるだろうと思って了解しました。年度途中だったけれど採用されることになりました。

数学科は出てはいるが実際の経験はないので、まず中学校1年から3年までの教科書をはじからはじまで全部読んで全部の問題を実際に解いてみました。三平方の定理や2次関数、統計確率など懐かしい事柄を次々と思い起こすことができました。中学の指導内容は日常生活に余り関係ないように思えるけれどもじっくり見るといろんなところに役立っていることを発見しました。

実際の指導では各校に数学の教員は4、5名いました。全部が若手の教員ではなく半分は経験豊富な教員なのでかなり指導しづらかったです。当該の校長先生の話では「授業を教室の後ろで見ているだけでもいい刺激なるから。」とお話しを受けて少し自信を持って指導にあたりました。若手の教員には小学校の授業要素を取り入れた分かりやすい指導をするよう話しました。

授業以外でも生徒たちの様子や学年別の取り組みなど小学校と違った貴重な経験をすることが出来ました。中学校では5年間仕事をして、その後小学校の仕事も出来たので小学校の担当になりました。中学校はとて面白い経験になりました。



音楽科研修会に参加して

豊田 美代子

東京都小学校音楽教育研究会では、毎年1学期の後半に全会員を対象に実技研修会を実施しています。今年度は6月18日に実施されました。私たちOBにも声を掛けてくれます。音楽専科は、小学校では校内に基本一人という立場で、実技的な研修をするにはこのような場を活用することも大切だと考えます。

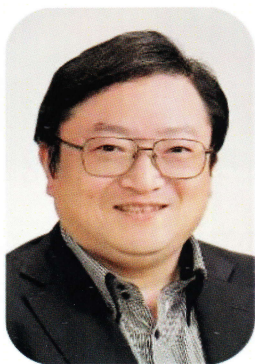
都小音研では毎年様々な内容の研修会を計画しています。今年度は作曲家・編曲家・指揮者・合唱指導者など様々な活動を展開している富澤 裕先生を講師にお招きして、共通教材の歌唱指導を中心とした研修会を実施するとお聞きして楽しみに参加しました。

富澤先生といえば、「COSMOS」という曲の合唱への編曲で有名です。この曲はミマスさんというシンガーソングライターの曲ですが、この曲を世の中に広めたのが富澤先生です。この曲がきっかけとなり、ミマスさんの曲を沢山世に出しています。小学校では「地球星歌」という曲が有名です。殆どの学校で子どもたちが歌っていて皆大好きです。

私は現職の時から個人的に富澤先生の大ファンで、退職後、富澤先生がご指導くださっている合唱団に入り、現在は合唱活動を楽しんでいます。元々は大学時代の友人がその合唱団に入っていて、誘ってくれたのがきっかけでした。楽曲分析を丁寧に行い、言葉一つ一つを大事に表現するためのご指導は、素直に心に響いてきます。月2回の合唱団練習が待ち遠しい思いの日々です。現職の時にこの合唱団に入っていたら、もっと子どもたちに豊かな楽しい歌唱指導が出来たかも知れないと思っています。そんな富澤先生のご指導ですから、とても楽しみでした。

会場は新宿区立江戸川小学校です。体育館にいっぱい先生方が集まり、充実した研修会でした。課題とした共通教材は1年生「ひのまる」2年生「春が来た」4年生「もみじ」です。音楽専科の先生方は、小規模校でない限り低学年の指導をしたことがないという人が多いです。あえてここで低学年の2曲をこの場で取り上げ歌唱活動を通して学んだ意味深い研修会でした。

沢山歌い、様々なことに気付かされました、音楽学習活動を通じて子どもたちが体験し学ぶことは、音楽の知識・技能に留まりません。共に協力し合い一つの演奏を作り上げようとする中で、子どもたちは様々な社会的スキルを身に付けることが出来るのです。この日、90分間の実技研修は、あっという間に終わってしまったように感じました。それだけ充実した時でした。音楽を学ぶ…から、音楽を通して生き方を学んだように思います。この学びが、明日からの音楽の授業に活かすことを切に望んでいます。





佐倉市のさくら天下祭りで、江戸時代の山王祭・檜物町

(八重洲1丁目)山車人形を城東小学校児童が曳く! 2026.3.21

長谷川 眞弓

- 江戸の山王祭は江戸幕府公認の江戸城での上覧に供された60基の山車行列が曳かれ、壮大な『天下祭り・江戸の華』と称されるくらいに庶民の力を結集しての大イベントでした。
- 山車人形は江戸時代までは各町会で保管していました。明治に入ると信号機が設置されたことで、山王祭では背の高い山車人形は使われなくなり、檜物町の『玉ノ井龍神』の山車は明治12年、日本橋馬喰町の装束店主 関岡長光(山車仲介業)から佐倉市に売却されました。
- 佐倉市で修復・保存され、重要文化財に指定。春の『天下祭り』と『秋祭り』にと現在も大切に使用されています。
- 2026.3.21の『天下祭り』には徳川宗家411年振りの佐倉御成りに合わせて、中央区立城東小学校児童・保護者が佐倉市から招待され、佐倉市の小学校児童と一緒に『玉ノ井龍神山車』を曳くイベントが行われました。
- 日本橋歴史アーカイブス理事 新野圭二郎氏の仲介で、城東小学校校長・常盤小学校校長・常盤小学校副校長・日本橋クラブも招待され、長谷川も中央区観光協会特派員として参加。日本橋に集合して、佐倉市実行委員会からの送迎バスで佐倉市に移動しました。

まさに佐倉の地で、江戸時代から続く祭礼文化を中央区と佐倉市の児童が繋ぎ、新しい形の文化交流となりました。両方の地域の方々にとっても江戸文化を未来に繋げる素晴らしい体験でした。



庶民の間で江戸時代に流行した能や古事記などを題材にした人形が多く、名工といわれる著名な人形師が制作しています。

- 『玉ノ井龍神』は江戸時代の山王祭では25番檜物町(中央区八重洲1丁目)古事記の「海彦山彦」の伝説の中に登場する龍神。冠を被り、面を付け、左手に杖を持っています。
- 『石橋』は江戸時代の祭では15番上槓町(八重洲1丁目)能の演目「石橋」に登場する獅子が両手を広げ、右足を挙げた躍動感を表現しています。
- 『佐倉お囃子保存会』1960昭和35年結成の江戸の流れを組む祭囃子で、粋で軽妙な曲調を特色としているそうです。
- さくら天下祭り実行委員長のお話の中に、「城東小学校児童が佐倉のお祭り半纏を着て、佐倉の小学校児童と一緒に山車を曳いてくださったことが感慨深かった」とおっしゃっていました。



- 国立歴史民俗博物館を城東小学校児童・保護者も見学。江戸時代の日本橋と街並みの復元模型がありました。

- 1615年徳川家康が佐倉藩を訪れて以来、411年の時が経ち、徳川宗家19代当主 徳川家広氏を来賓として、特別講演『徳川宗家と佐倉藩－411年の時を超えて交わる歴史』が国立歴史民俗博物館内で佐倉市民対象に開催されました。

- 現在も佐倉市に住んでいらっしゃる旧佐倉藩主13代堀田正典氏もご列席されました。下総佐倉藩は江戸時代に幕府の中枢を担う老中を多く排出したことから「老中の城」とも称されました。江戸東方を守る最重要拠点でもあります。

- 堀田家中屋敷は中央区の日比谷線「人形町駅」・半蔵門線「水天宮駅」近くにありました。屋敷内に祀られていた『茶ノ木神社』があり、近隣地域の人々は江戸時代から火災が起こらなかったため、「火伏の神」として信仰しています。境内に茶ノ木が植えられていることから神社の名称が付けられているそうです。

『花心』

三田 一則

○母から「花を愛でること」を教わりました。家の庭には沢山の花が植えられ、いつも生け花が飾られていた子どものころを思い出します。「花を愛する人は心清き人、悪い人はいない。」と語ってくれたことを思い出します。

○ときを経て、私は新しいまちに移り住んで早4ヶ月になります。まちに慣れるには散歩が一番と、まち角に咲く花々との出会いを楽しんでいます。

【3～4月】家の生け垣に可憐に咲くハナニラ、風車のようなツルニチニチソウを見つけました。春の花だよりも、ホッとした気持ちになります。同じ頃、見事に咲く東京芸術劇場隣『グローバルリングシアター』前の桜と国重要文化財『明日館』の桜を観賞しました。江戸後期、染井村の植木職人の為せる技。ソメイヨシノ発祥の地の近影です。

【5月】JR大塚駅前、都電沿線の『バラ祭り』に足を運びました。かつて「駅前放置自転車全国ワーストワン」だった汚名も、今や地域の人々が植えたバラが根づき、心癒す花園に変わっていました。花心ある住民パワーがまちの様を変えたのだなあと感じました。

【6月】雨の恵み、まちのあちこちに紫陽花が咲いています。多彩で種類の豊富な紫陽花に気づく度にカメラを向けている私の楽しみはまだまだ続きそうです。

○さて、大地に息づく花々は、平和と穏やかな心模様によく似合います。嬉しいときも悲しいときも、母が教えてくれた『花心』を私は携えて生きたいと思います。



まち角に咲く紫陽



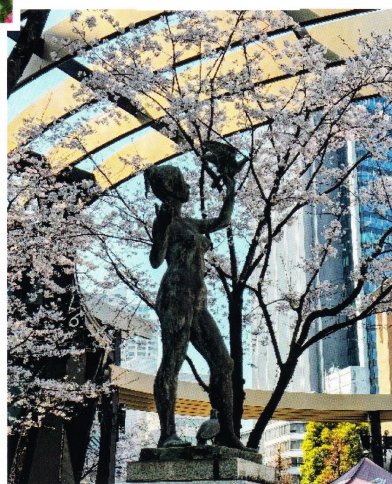
ハナニラ



国重要文化財『明日館』の桜



ツルニチニチソウ



グローバルリングシアター
前の桜



大塚のバラ祭り

令和8年度 役割分担

支 部 長	都退職校長会	鈴木 正孝
	都退職公務員連盟	鈴木 正孝

支部内の役割

副支部長	豊田 美代子
幹事・相談役	佐藤 忠三 岩谷 榮子
庶務部	豊田 美代子 和田 利次
研修部	佐藤 忠三 三田 一則
ウォーキング	①長谷川 ②三田 ③佐藤 まとめ役：三田一則
ミニ講演	(全会員)
支部だより	榎本 孝 萩原 聡 豊田 美代子
組織強化	鈴木 正孝 長谷川 眞弓
福利厚生	佐藤 忠三 藤田 雅子
会計	豊田 美代子
会計監査	佐藤 忠三 岩谷 榮子

都に関わる役割分担

都校長会理事	会計副部長	長谷川 眞弓
	庶 務 部	榎本 孝
都退公連理事	副 会 長	長谷川 眞弓
	社会貢献部 部長	岩谷 榮子

令和8年度 事業計画

令和8年4月11日現在

月	日	曜	支 部 活 動	都退職校長会 退公連
4	11	土	支部会議① 令和8年度活動計画について ミニ講演：今回はなし	
	22	水		支部長会
	23	木		總會日公連
5	18	月		總會・研修会・懇親会
	30	土	支部總會・懇親会 天厨菜館にて	
6	2	火	ウォーキング① 銀座 担当：長谷川会員	
	4	木		副会長会・役員会
	18	水		理事總會（会計）
	25	木		支部長会
7	2	木		社会貢献部会
	18	土	支部会議② ★支部だより30号発行 ミニ講演：長谷川会員	
	22	水		支部長会
8				
9	3	木		副会長会・役員会
	17	木		支部長会
	19	土	支部会議③ ウォーキング提案 ミニ講演：榎本会員	
10	8	木		社会貢献部会
			ウォーキング② 担当：三田会員	
	21	水		支部長会
11	14	土	支部会議④ 支部だより提案 ミニ講演：三田会員	
12	10	木		組織部長会
1	20	水		支部長会
	23	土	支部会議⑤ ★支部だより31号発行 ウォーキング提案 ミニ講演：和田会員	
	2	木		社会貢献部会
2		火		会計部会
	9	木		副会長会・役員会
			ウォーキング③ 担当：佐藤会員	
	25	木		支部長会
3	13	土	支部会議⑥ 今年度のまとめ・新年度計画 ミニ講演：岩谷会員	
			会計監査	
4	21	水		支部長会

編集後記

初めて「支部だより」の主担当となりましたが、皆様のご協力で何とか出来上がりました。ご一読いただき今後に向け、アドバイスなどいただければ幸いです。ご協力ありがとうございました。（榎本） 担当：豊田・萩原・榎本